

「市民公開講座」のご案内

「江戸庶民の旅と歩行」

講師 東洋大学法学部

たにがま ひろのり
谷釜 尋徳 教授

江戸時代は庶民の旅文化が花開いた時代で、庶民は旅の行程の大半を歩いて移動しました。多くの庶民が自らの脚を頼りに全国各地を歩き回っていた江戸時代の日本は、「ウォーキング大国」であったといえます。

それでは、彼ら庶民は、

- ・1日にどの位の距離を歩いたのでしょうか？
- ・長い距離を歩くために、どのような工夫をしていたのでしょうか？
- ・女性も男性と同じように歩いたのでしょうか？
- ・交通マナーは存在したのでしょうか？

などなど、興味はつきません。



そこで本講座では、「江戸庶民の旅と歩行」をテーマとして、旅人の歩行の秘密に迫ります。（東洋大学講師派遣事業プログラムより抜粋）

と き：令和7年9月5日（金）13時30分～15時30分

ところ：庄和南公民館 多目的ホール

対 象：春日部市民

参加費：無料＜当日、講座テキストを配ります＞

定 員：30名（先着順）

・申込み締め：8月29日（金）まで

・申 込 先：工藤キミエ（090-3002-0564）

鈴木妙子（090-6498-9526）

共 催：春日部市庄和地区市民大学運営委員会

東洋大学講師派遣事業

参加者募集

この講座は東洋大学様との共催により、学生とともに学友会会員に限らず広く春日部市民が参加出来る講座となります。「市民公開講座」と呼びます。

テーマに興味を持たれましたら、卒業生の皆様も友人・知人の方をお誘いして参加してみてください。よろしくお願い致します。

春日部市庄和地区市民大学運営委員会